

- 世界初※のRE100ソリューションの実証実験を行い、電力のCO₂ゼロ工場を実現
(純水素型燃料電池+太陽電池+蓄電池の3電池連携による実証)
- 創エネ活動と省エネ活動による環境先進ものづくり拠点を構築

※ 2022年3月31日、パナソニック調べ

創エネ活動

エネルギーの地産地消を目指し、消費地にて「CO₂排出ゼロ」の発電所(H2 KIBOU FIELD)をつくる。

RE100ソリューション実証施設(H2 KIBOU FIELD)



製造部門の全使用電力のCO₂ゼロを達成

「H2 KIBOU FIELD」の3つの特長

- ①水素エネルギーの利用
水素を活用した、工場の再生可能エネルギー100%化に向けた実証
- ②安定供給
3電池連携のエネマネシステムで、最適、且つ安定した電力供給を実現
- ③需要追従
純水素型燃料電池の複数台設置と運転制御による、長期運用の実現

省エネ活動

製造工程クリーンルーム(CR)空調省エネ制御

CRにスマートEMS制御を初導入
CR空調条件は温湿度・クリーン度・室内圧のバランスが重要であり制御の最適化を実現

CR環境データ収集位置の見直し(温湿度)
CR環境・外気温湿度の変化に追従した外調機温度制御

改善効果 23年2月本格稼働



【生産設備の待機電力の削減】

『電力の見える化』に加え、『稼働の見える化』
生産停止時のムダを明確化し、待機電力を削減。

